全機の		-	a和6年度(令和	5年度実施	布事業分)主要	事業評価シ	<b>-</b>		No.	3-	-1
中 総合計画: 5 - 1 - 1 単位施策: 情報共有 全体事業開稿: 令和 5 年度 ~ 5 年度 ~ 4年度 ~ 4年度 ~ 5 年度 ~ 5 年	PDCA		6和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート 6 広報事務 部課名 企画部企画課 –					担当	旦	本	
全体事業期間: 令和 5 年度		WASIT.								2.	<u>.</u> 6
東来版要等	-	全体事業期間	引: 令和 5 年度 ~ 5 年度 全体事業費等: 19,477 千円								
#業舗要等	総合計画		様々な広報媒体を通じて行政に関する必要な情報を提供し、その理解と協力 事業概要: を得る。また、新聞やインターネット等の各種媒体を活用し広報活動を実施								
保性性と 子	の		<sup>事耒日的・</sup> を得る。								項目(
子質額	関	事業概要等	報を発信する。また、新聞やインターネット、テレビ等の各種媒体を活用し 事業内容: 広報活動を実施する。令和5年度は、市内事業者と連携し、商品を読者プレ ゼントするコーナーの新設や市報の表紙写真を市民から募集するなど、市民								
子質額	算 根 									見積書で活	算計上
(下記	3,0	予算額	主要事業とする理由								
16,828 千円 国費		財源内訳 市費 16,828 千円 得られる成果									に作
② 千円 の 千円 の 千円 の 千円 の 1 円円 の 1 円 の											
1		0 千円		有され、市民の市政に対する理解・				(5)			
大きの他 2,649 千円   100,000   160,0											
15mm.   15		0 十円				•		160,000			
大学				アンケートでの おむね満足」の割							
大学額		その他	n)		実績値	90	90	94	/0		
17,321 千円   市政等必要な情報を提供したことで市民と情報共有でき、市民の市政に対する理解・協力を得られた。					目標値						
東得	D		市政等必要な情報を提供したことで市民と情報共有でき、市民の市政に対する理解・協								
た成果と    大き山   大き	実得 績ら	17,321 十円									
本ームページのアクセス数(月間平均)   日標値			成果指標								
「「満足」または「おおむね満足」の割合)   日標値	成									-	
上海走」または「わめむね海走」の割合)   目標値   94   %   字施策の   ままの   ホームページのアクセス数の減少は、アクセス数上位の新型コロナウイルス及びワクチンに関する情報	果と						実績値	96	%		
###			に満足」または「おおむね満足」の割合) 目標値 94 % 9					主	評価		
###										施施	塡
今課 後題 の方向性       *ホームページについては、リニューアルに際して精査・整理した情報を定期的に見直し、情報 の鮮度を保つことでアクセス数の増加に努める。 市報については、引き続き半田市が取り組んでいる事業やイベント情報等を市民に伝わるよう 編集し、読者プレゼントや特集を掲載することで市民にとって親しみのある市報を目指す。         が要性       が事性         付市の関与の妥当性       妥当       ④上位施策への貢献       大きい 図市民ニーズ       プコスト削 高い       ある 減余地         健点別評価       ②作家上の影響       本土 との影響       の大型の表面       ない の受益者負担適	題の整										(決算時に作
後題の方向性の方向性の方向性の方向性の対象をは、引き続き半田市が取り組んでいる事業やイベント情報等を市民に伝わるようの解表し、読者プレゼントや特集を掲載することで市民にとって親しみのある市報を目指す。         方決向に性向けます。       必要性       有効性       効率性         世向けまたの関手の妥当性を対象の当性を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	Α										)
めに性向けけます。     必要性     有効性     効率性       性向けます。     ①市の関与の妥当性     妥当     ④上位施策への貢献     大きい     ⑦コスト削     ある       観点別評価     ②市民ニーズ     高い     ⑤成果向上の余地     ある     減余地	後題 の解		の鮮度を保つことでアクセス数の増加に努める。 市報については、引き続き半田市が取り組んでいる事業やイベント情報等を市民に伝わるよう								
性向け     ①市の関与の妥当性     妥当     ④上位施策への貢献     大きい     ⑦コスト削       観点別評価     ②市民ニーズ     高い     ⑤成果向上の余地     ある     減余地	向に				@   <del>/ + + ///-</del> :		1 -				
ナー ② 上京 J の 見郷 ナナリ ② 客 の ナザ の ナケ (2) 受益者負担適		観点別評価						⑦コスト削 減余地	ある 		
1-10-3: 0			③休廃止の影響	大きい	 ⑥類似事業の	— <del>—</del> 有無	ない	⑧受益者負担適 正化余地	_		